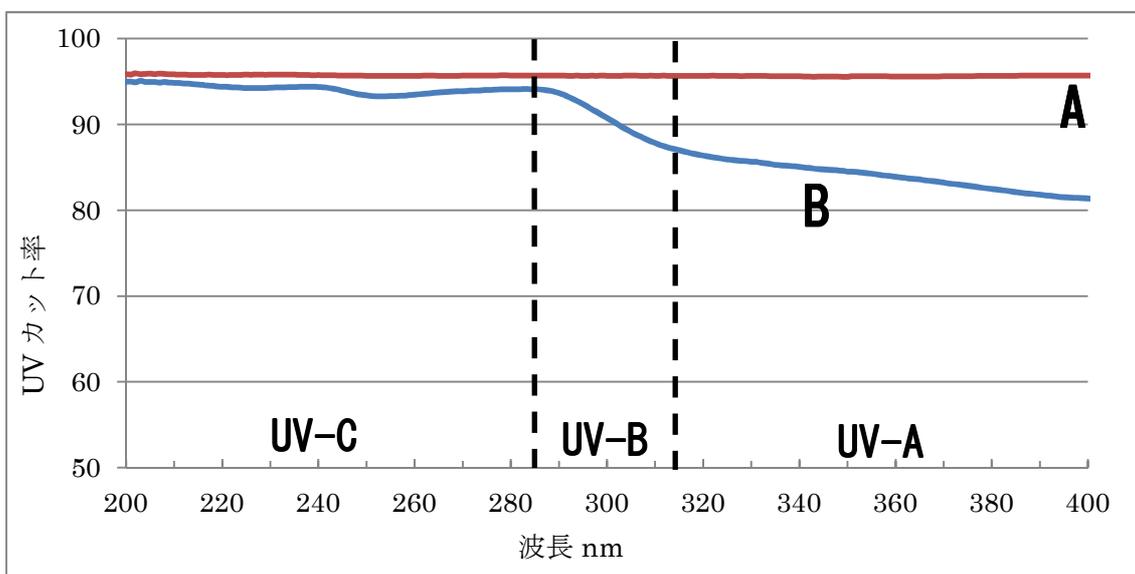


2種類の布のUV遮蔽率を測定した結果を下記のグラフに示しました。

Aの布は全波長において約95%カットしていることがわかります。特に290~400nm (UV-A,UV-B)の波長域でBの布に比べてカット率が高くなっていることがわかります。

AとBの紫外線波長域(200~400nm)のUVカット率平均値は下記のとおりでした。

布 A	95.7%
布 B	88.7%



UV-A・・・肌の奥深くまで浸透し、真皮にあるコラーゲン等を破壊し、しわ・たるみなど老化の原因となります。

UV-B・・・主に表皮を赤くさせ炎症（やけど）を引き起こします。表皮のDNAや細胞膜を破壊し、表皮に炎症や火傷といった皮膚のトラブルや、メラニン色素を増加させて日焼けによるシミ・ソバカスを引き起こします。UVBは、地上に届く3紫外線総量の10%にも満たないですが、人体への影響はUVAより圧倒的に強く、有害性はUVAの600~1000倍近いといわれています。

UV-C・・・UV-B波より有害な紫外線です。通常は、オゾン層に吸収され、地上まで届かなかったのですが、近年のオゾン層破壊によってその危険性が危惧されています。